

# 第22回 福岡市都市景観審議会



令和7年2月3日（月）

1. 策定スケジュール
2. 現計画の概要
3. 現計画の振り返り
4. 都市景観を取り巻く近年の動向
5. 課題整理等
6. 新計画の方向性（案）（景観形成の理念、目標像、基本方針）

1. 策定スケジュール
2. 現計画の概要
3. 現計画の振り返り
4. 都市景観を取り巻く近年の動向
5. 課題整理等
6. 新計画の方向性（案）（景観形成の理念、目標像、基本方針）

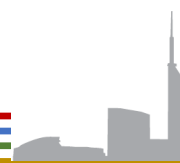
# 1. 策定スケジュール

年度	令和6年度		令和7年度				令和8年度
月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
改定作業	12月議会報告 (検討着手)		議会適宜報告		議会報告 (原案)	パブリックコメント	策定
景観審議会		第1回 方向性等	第2回 改定骨子案	第3回 原案	第4回 パブコメ結果・答申		

開催	第1回	第2回	第3回	第4回
日時	令和7年2月3日	令和7年4月頃	令和7年7月頃	令和7年度
検討項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現計画の概要</li> <li>○現計画の振り返り</li> <li>○景観を取り巻く近年の動向</li> <li>○課題整理等</li> <li>○新計画の方向性 (案)</li> </ul>	○改定骨子案	○原案	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パブコメ結果</li> <li>○新計画案</li> <li>○答申</li> </ul>

1. 策定スケジュール
2. 現計画の概要
3. 現計画の振り返り
4. 都市景観を取り巻く近年の動向
5. 課題整理等
6. 新計画の方向性（案）（景観形成の理念、目標像、基本方針）

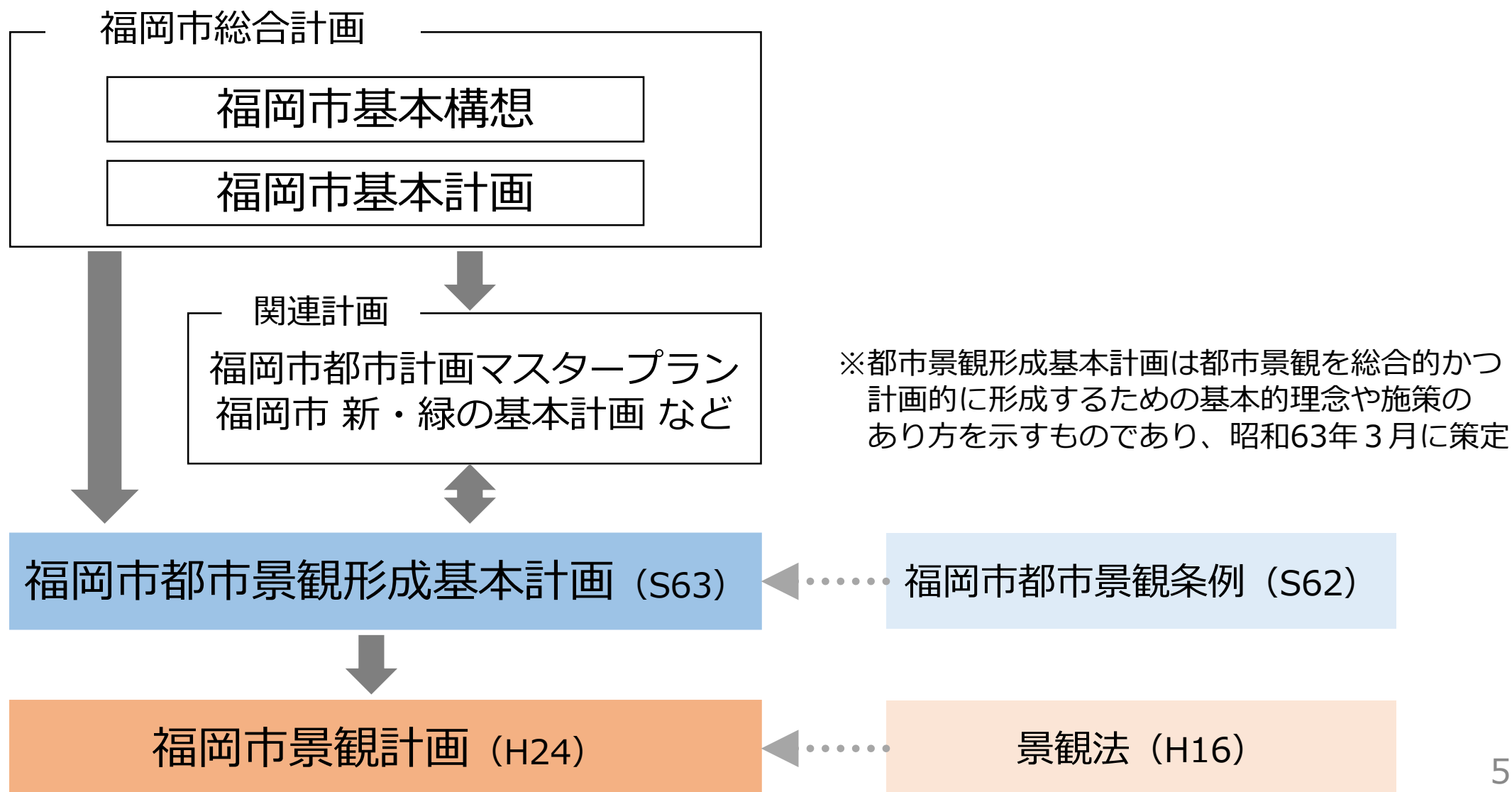
## 2. 現計画の概要

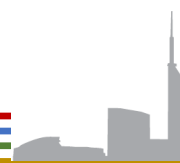


### ① 福岡市景観計画

- 景観計画は、都市景観形成基本計画を上位計画とし、景観法に基づく実施計画として、良好な景観形成のための方針、基準を示すものであり、現計画は平成24年3月に策定している。
- 計画策定から長年経過し、取り巻く社会情勢等に変化が生じていることなどを踏まえ、第10次福岡市基本計画に合わせて景観計画を改定する。
- 新景観計画については、市の施策の方向性をわかりやすく示すとともに、総合的かつ一体的に施策の推進を図るため、都市景観形成基本計画と一体化する方向で検討を行う。

### ■ 位置づけ





### ②景観形成の理念、目標像、基本方針

- 景観計画は、都市景観形成基本計画を上位計画とし、良好な景観形成のための方針、基準を示すものであり、景観形成の4つの理念と3つの目標像は都市景観形成基本計画と同様に下記のとおり定めている。
- 景観計画において、景観形成の理念と目標像のもと景観形成の基本方針を下記のとおり定めるとともに、「景観形成区域」「景観形成の方針」「景観形成のための行為の制限」「屋外広告物に関する行為の制限」「景観重要建築物・樹木の指定方針」「景観重要公共施設に関する事項」「都市景観形成地区に関する事項」などを定めている。

#### 景観形成の理念

- 理念1 都市景観は、市民の共有財産である
- 理念2 市民参加による都市景観の形成
- 理念3 長期的な視点を持つ
- 理念4 地域性、個性を活かす

#### 景観形成の目標像

- 顔のあるまち
- 個性がいきるまち
- 魅力を感じるまち

#### 景観形成の基本方針

**1 九州・アジアの交流拠点にふさわしい魅力ある景観づくり**

**2 緑や水辺を守り、活かした景観づくり**

**3 計画的市街地整備にあわせた賑わいと活気のある景観づくり**

**4 歴史と文化を活かし、刻の厚みを感じられる景観づくり**

## 2. 現計画の概要

### ③福岡市における景観誘導

○福岡市では、平成24年に景観法に基づく「福岡市景観計画」を策定し、市全域に関する景観形成方針（階層1）を定めるとともに、土地利用特性に応じた6つのゾーンごとの景観形成方針（階層2）、さらに、地区の個性や特性に応じた景観形成を目指す都市景観形成地区の方針（階層3）を定め、届出により景観誘導を行っている。

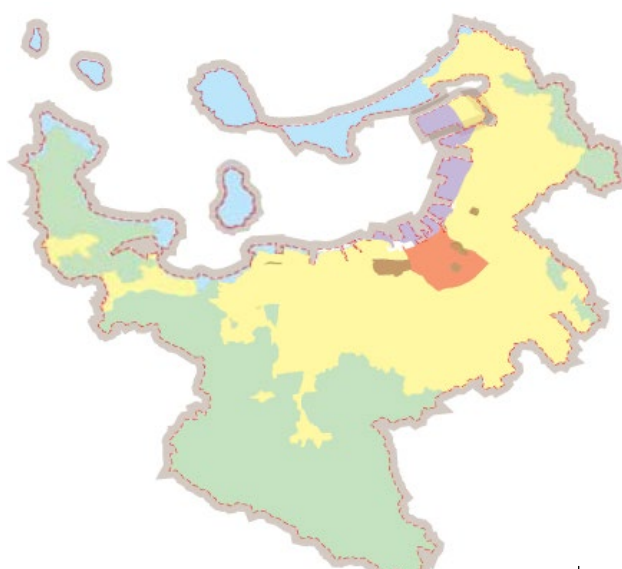
階層1 福岡市の  
景観形成方針

(福岡市全域)



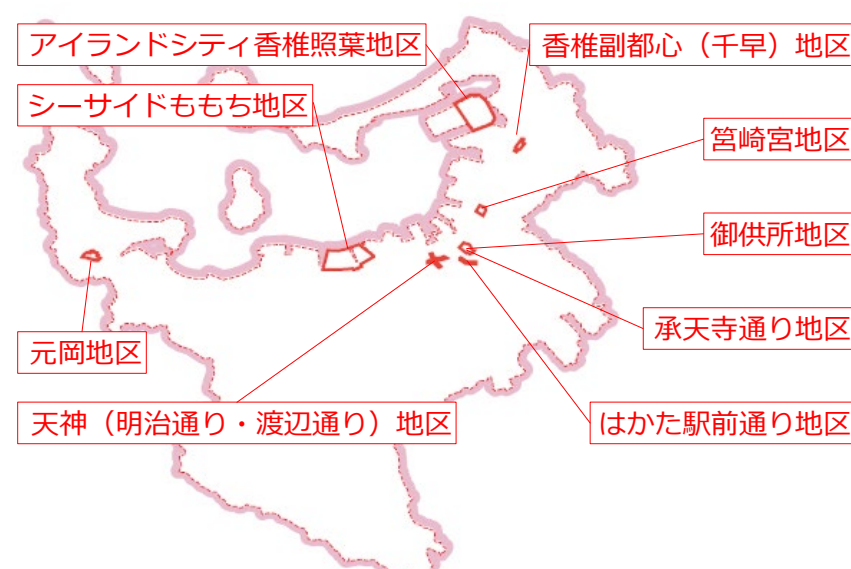
階層2 ゾーンごとの  
景観形成方針

(市を6つにゾーニング)



階層3 都市景観形成地区の  
景観形成方針

(9地区を指定)



#### 届出が必要な行為・規模（大規模建築物等の行為の届出）

建築物	1 都心ゾーン、一般市街地ゾーン、港湾ゾーンにあっては、高さが31mを超え、又は延べ面積が10,000m <sup>2</sup> を超えるもの	都心ゾーン 一般市街地ゾーン 港湾ゾーン
	2 歴史・伝統ゾーンにあっては、高さが15mを超え、又は延べ面積が1,500m <sup>2</sup> を超えるもの。ただし、沿道区域については、通常の管理行為、軽易な行為その他の行為を除くすべてのものとする。	歴史・伝統ゾーン
	3 山の辺・田園ゾーン、海浜ゾーンにあっては、高さが10mを超え、又は延べ面積が1,000m <sup>2</sup> を超えるもの	山の辺・田園ゾーン 海浜ゾーン



### ④福岡らしさを示す景観（都市景観形成基本計画）

○都市景観形成基本計画において、福岡らしさを示す景観として次の4つが示されている。

- (1) 海（みなと）
- (2) 都心周辺のオープンスペース [大濠、舞鶴、西公園]
- (3) 都心
- (4) 精神的風土

#### (1) 海（みなと）

海を抱くような福岡市の地形は鶴がその両翼を大きくひろげた姿にも似て優美な海岸線を形づくるとともに、波高き外海の玄海灘と波静かな内湾の博多湾との対比的な美しさを感じさせる。

また、内湾に位置するみなとの空間は歴史の源、文化のよりどころとして、福岡市の起源である博多のまちの発展の基盤となり、絶えず福岡のまちと深い関わりをもつ空間である。しかし、都市の産業構造や交通の変化の中で、海に対する市民の思いは薄れ、その存在からも疎遠になっている。今一度、海との関わりを通じて培われてきた歴史、文化を確認するとともに、市街地では少なくなってきた水とのふれ合いの場を福岡のまちのシンボルとして創出していく努力が必要となっている。

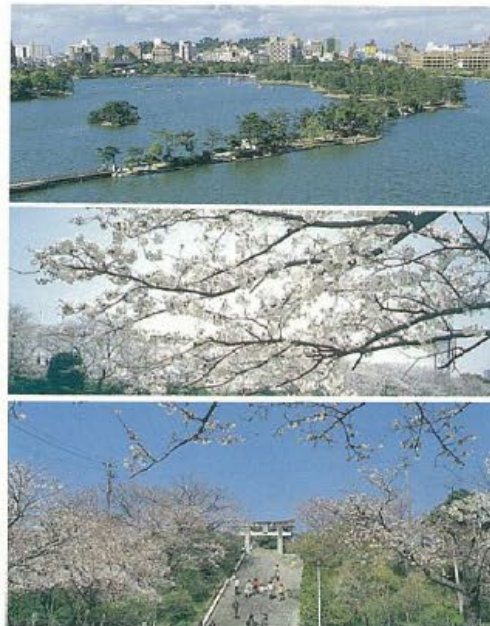


#### (2) 都心周辺のオープンスペース

[大濠、舞鶴、西公園]

大濠、舞鶴、西公園一帯は都心からの歩行圏内にあり、水、緑、歴史、文化という都市生活にうるおいを与える諸要素をもち、ここでは、自然の変化とともに四季の移り変わりを感じとれる。この地域は福岡のセントラルパーク的なシンボル空間として長年市民に親しまれ、市民のかけがえのない財産となっている。

また、舞鶴公園内から発見された鴻臚館跡は今後歴史を活かした景観づくりの大きな要素となると考えられる。



#### (3) 都心

福岡市の顔となる景観は、活発な都市活動が展開され、活気と賑わいをもった都心にみいだされる。

都心には交通、経済、文化など都心機能の集積によりもたらされる豊富な情報、密度の高い交流が、高度な情報発信拠点として多くの人々をひきつける。このことが多彩な表情をもつ都心景観を創り、それが新しい文化、ファッションを次々に生み出して、福岡の都心的魅力を増幅している。



#### (4) 精神的風土

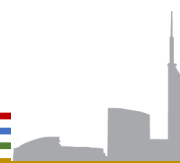
JR九州の駅名にみられるように、博多の名が時には福岡以上に親しまれている背景には、大陸貿易の時代から脈々と受け継がれてきた博多町人文化に彩られた生活感あふれる福岡のまちの歴史や伝統がある。

かつて勢力をもった自治都市博多を偲ぼせるエネルギーは、博多の祭「博多祇園山笠」、「博多どんたく」以外に感じられる機会は少なくなってきたが、博多の名の持つ響きには独特の暖かき、親しみを感じさせてくれる。

しかし、大多数の市民が他から移り住んできたという現状は、都市の歴史、伝統に対する人々の関心、意識を減退させ、それとともに博多の名残を示す場所も徐々に失われてきている。大都市福岡の一部として博多がもつ風情、文化、人情という精神的風土を生活や心の中に残し具体的な都市景観の形成に活かしていくことが必要である。



1. 策定スケジュール
2. 現計画の概要
- 3. 現計画の振り返り**
4. 都市景観を取り巻く近年の動向
5. 課題整理等
6. 新計画の方向性（案）（景観形成の理念、目標像、基本方針）



## ①取組状況

# 1 九州・アジアの交流拠点にふさわしい魅力ある景観づくり

- ・アジアとの交流の歴史や広域的な交通結節機能を背景とした商業・業務の集積あるいは、豊かな自然を身近に感じることのできる、本市の特性を考慮し、風格と賑わいと潤いのある景観形成を進めます。
- ・都心部や副都心では、商業・業務が集積する地域の特性に応じて賑わいのある景観づくりを進めます。
- ・市民や事業者が地域への誇りと愛着を持って暮らしていくことができるよう、市民やエリアマネジメント組織などの地域団体との共働による景観づくりに取り組みます。

## <主な取り組み状況> (視点：魅力、風格、賑わい)

- 都市景観形成地区の指定  
(天神(明治通り・渡辺通り)地区、はかた駅前通り地区)
- 景観上重要な建築物への専門家による助言・指導  
(都市景観アドバイザー制度)
- 魅力的で秩序ある広告景観づくり (屋外広告物ルール)
- 風格・賑わい・潤いのある景観づくり
  - ・ラッピングバス・バスシェルター、バナーのデザイン審査
  - ・街路樹イルミネーション〔H5～〕〔H18～〕
  - ・彫刻のまちづくり事業〔S58～H12〕 など



天神地区 (H12.3) はかた駅前通り地区 (H23.7)  
都市景観形成地区



街路樹イルミネーション (博多駅)



#### ①取組状況

## 2 緑や水辺を守り、活かした景観づくり

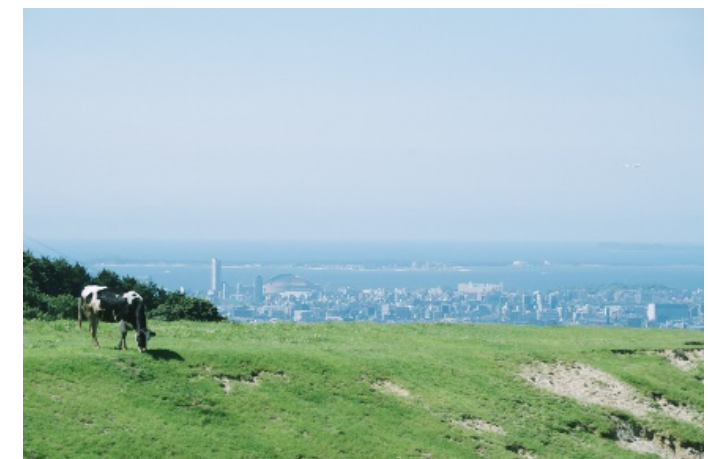
- ・海や山など豊かな自然を保全・活用し、新たに創ることで緑のネットワークや風の道など環境に配慮した人に優しい潤いのある景観づくりを進めます。
- ・市民や事業者が地域への誇りと愛着を持って暮らしていくことができるよう、市民や地域団体との共働による景観づくりに取り組みます。
- ・海や空からの景観に配慮し、博多湾や山なみの眺望と海岸線の緑の連続性を確保することで、豊かな自然を感じる景観づくりを進めます。

#### <主な取り組み状況> (視点：自然)

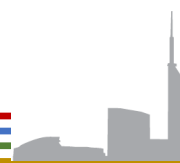
- 都市景観形成地区の指定  
(シーサイドももち地区、アイランドシティ香椎照葉地区)
- 博多港景観形成指針の運用〔H27～〕
- 景観形成ガイドラインの運用  
(アイランドシティ等)
- 景観上重要な建築物への専門家による助言・指導  
(都市景観アドバイザー制度) 【再掲】 など



都市景観形成地区



緑や水辺の景観 (油山牧場からシーサイドももち地区をのぞむ)



## ①取組状況

### 3 計画的市街地整備にあわせた賑わいと活気のある景観づくり

- ・ 行政は、景観づくりに向けた市民団体等を積極的に支援し、住民の景観意識の一層の向上を図るとともに、地域主体の景観づくりを進めます。
- ・ 九州大学学術研究都市やアイランドシティなど計画的に市街地整備が進められている地区において、市民や関係団体と共働で、本市の顔となる景観づくりを進めます。

#### <主な取り組み状況> (視点：共働、啓発)

- 都市景観形成地区の指定  
(香椎副都心(千早)地区,アイランドシティ香椎照葉地区,元岡地区)
- 景観意識の啓発
  - ・ 都市景観賞〔S62～〕
  - ・ まちなみ写真コンテスト〔H21～〕
  - ・ 景観ガイドツアー〔H21～〕
- 地域主体の景観づくり
  - ・ 景観づくり地域団体の認定・支援〔H6～〕
  - ・ 景観協定〔H24～〕

など



都市景観形成地区



都市景観賞 (鳥飼八幡宮)



## ①取組状況

### 4 歴史と文化を活かし、刻の厚みを感じられる景観づくり

- ・ 歴史的な建造物や祭りなど、景観資源の保全・活用を図り、市民が誇りを持ち、来街者にも喜ばれる風格のある景観づくりを進めます。
- ・ 歴史的な景観資源をネットワーク化して回遊ルートを整備するとともに、案内サイン等を設置して、来街者のおもてなしに配慮したまちづくりを進めます。

#### <主な取り組み状況> (視点：歴史)

- 都市景観形成地区の指定  
(御供所地区、承天寺通り地区、筥崎宮地区)
- 博多旧市街ライトアップウォーク〔H18～〕
- 歴史資源を活かした都市景観の創出
  - ・ 民間建築物等修景助成事業〔H27～〕
  - ・ 景観上重要な建築物への専門家による助言・指導  
(都市景観アドバイザー制度) 【再掲】

など



都市景観形成地区



都市景観形成地区 (承天寺)

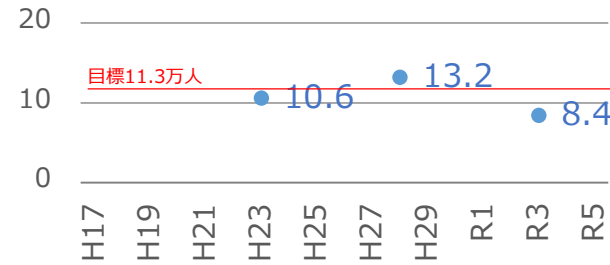
### 3. 現計画の振り返り

#### ② 景観形成の基本方針毎の現状

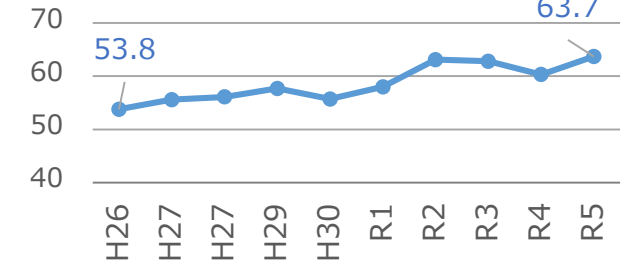
1

九州・アジアの交流拠点に  
ふさわしい魅力ある  
景観づくり

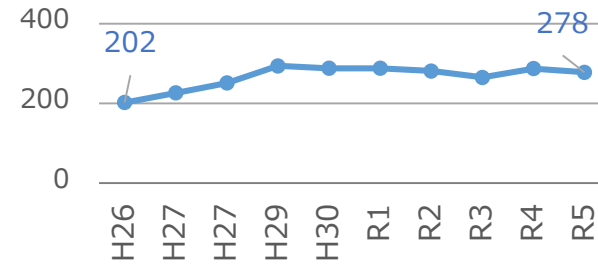
都心部の1日あたりの  
歩行者交通量(万人)



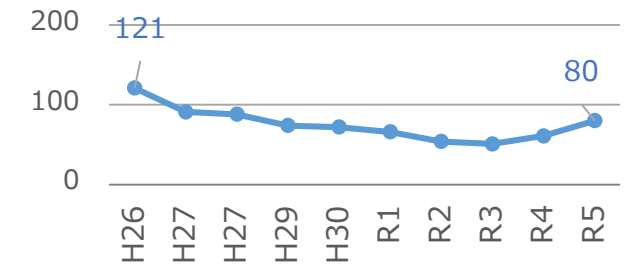
建築物や広告物の調和がとれた  
街並みについての評価(%)



大規模建築物等の  
届出件数(件)



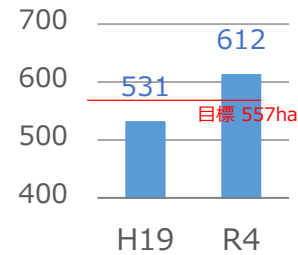
都市景観形成地区の  
届出件数(件)



2

緑や水辺を  
守り、活かした  
景観づくり

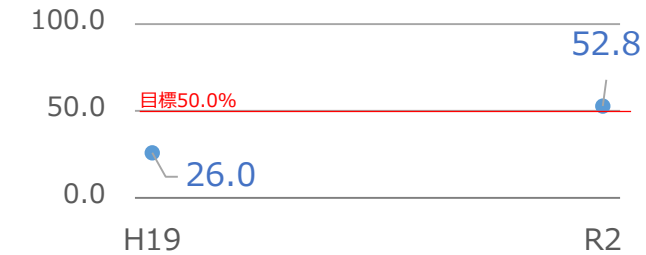
公共公益施設の  
緑の面積(ha)



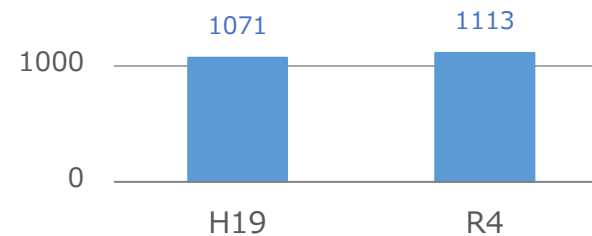
民有地の  
緑の面積(ha)



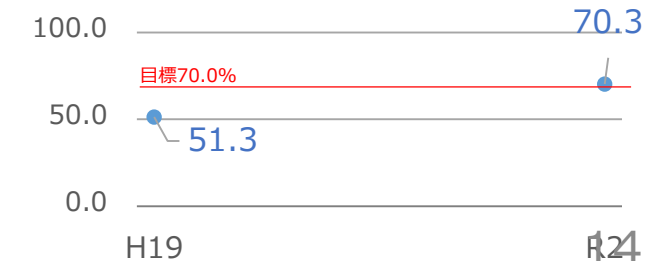
都心部の緑が豊かであると  
感じている市民の割合(%)



河川水辺等の面積  
(河川、ため池、海浜) (ha)



河川の水辺の緑が豊かであると  
感じている市民の割合(%)



# 3. 現計画の振り返り

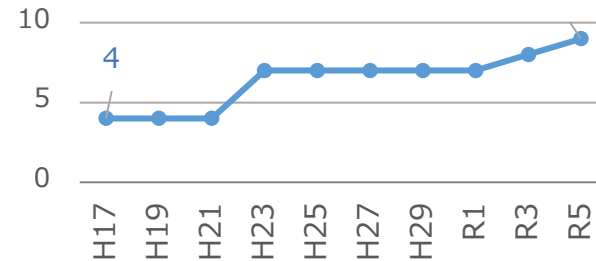


## ② 景観形成の基本方針毎の現状

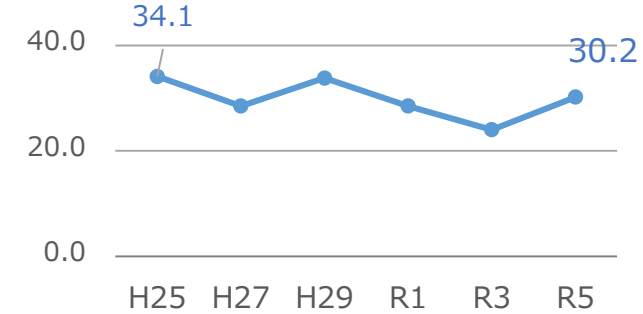
3

計画的市街地整備にあわせた  
賑わいと活気のある  
景観づくり

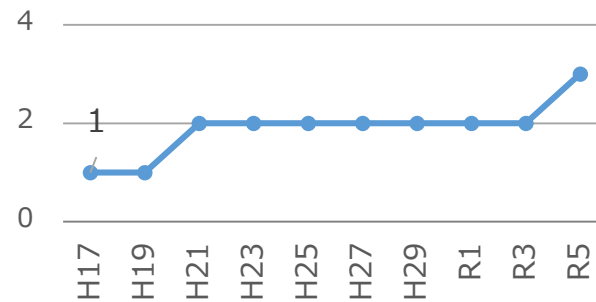
都市景観形成地区の  
指定地区数(地区)



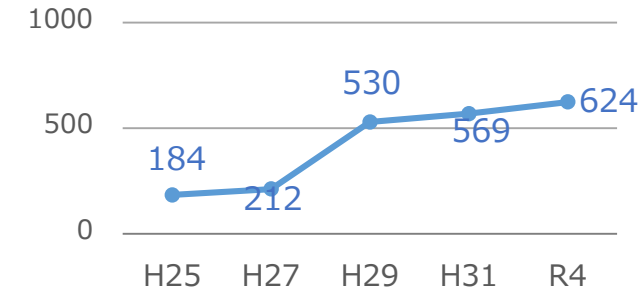
都市景観賞の認知度(%)



景観づくり地域団体認定数



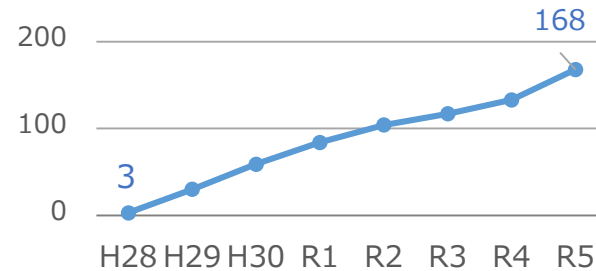
写真コンテストの応募総数(件)



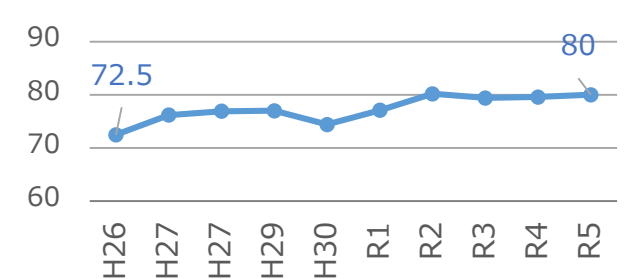
4

歴史と文化を活かし、  
刻の厚みを感じられる  
景観づくり

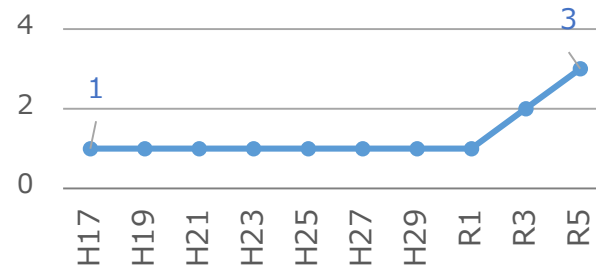
歴史・伝統ゾーンにおける  
景観誘導による更新件数(件)



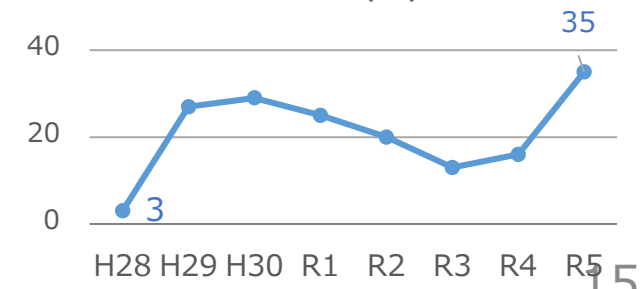
歴史的財産を活かした  
街並みについての評価(%)



歴史・伝統ゾーンの  
都市景観形成地区の指定地区数



歴史・伝統ゾーンの  
届出件数(件)







### ③市民の主な意見

#### 1 九州・アジアの交流拠点にふさわしい魅力ある景観づくり

##### みんなで作る福岡市の将来計画プロジェクト（R5実施）

- 福岡を象徴するランドマークがほしい
- 世界の人々が来てよかった、住んでみたいと思えるまち
- 美しい建物を建て並べ、緑豊かな街並みを誇るまちづくり
- 多様な人が自分らしく生きられるためのまちづくり

##### 景観に関する市民アンケート（R6実施）

- 異文化と融合しつつ、福岡のオリジナリティを残したまちづくり
- 多様な世代が楽しむことができる景色
- もっと個性的な建物が、混在する姿が見たい
- 東京や大阪と違う福岡らしさ
- メリハリのある景観づくりが必要



## ③市民の主な意見

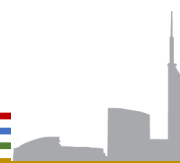
### 2 緑や水辺を守り、活かした景観づくり

#### みんなで作る福岡市の将来計画プロジェクト（R5実施）

- 自然を生かしたまちづくり
- ほどよく都会でほどよく田舎っぽさが残るまち
- 花や緑に溢れたまち
- 誰もが利用できる都会のオアシスみたいな緑多い場所

#### 景観に関する市民アンケート（R6実施）

- たくさんの樹と花のある街
- 景色もう少し海、川を生かした景観
- もっともっと海に注力してもらいたい
- 花が多い街は、みんなにとって癒しになる
- 河川沿いの景観の向上が海と陸をつなぐと思う



### ③市民の主な意見

#### 3 計画的市街地整備にあわせた賑わいと活気のある景観づくり

##### みんなで作る福岡市の将来計画プロジェクト（R5実施）

- 音楽やアートなどの芸術が街中で楽しめる
- 歩くのが楽しいまち
- 商店街は残してほしい
- 都市部ばかりではなくて郊外の方にも目を向けてほしい

##### 景観に関する市民アンケート（R6実施）

- 賑いと彩りに溢れ、かつ品がある
- 景観人情味のある街の風景
- 祭りやコミュニティなどソフトも含めた景観づくり
- コンパクト性がいい
- エリア・地区での一体化された個性やデザイン



### ③市民の主な意見

#### 4 歴史と文化を活かし、刻の厚みを感じられる景観づくり

##### みんなで作る福岡市の将来計画プロジェクト（R5実施）

- 古き良きものを残しつつ進化してほしい
- 自然や食べ物、お祭りなど地域の特性を活かした福岡らしいまちづくり
- 福岡城の天守閣を再建してほしい
- 電信柱のないまちづくり

##### 有識者インタビュー（國學院大學 西村教授）

- 寺社仏閣は残っているし参道も残っているので、まずは大事にする。  
お寺や神社の周りをもう少し面で頑張ることが必要。

##### 景観に関する市民アンケート（R6実施）

- 連続性を持たせて見て歩ける歴史的建築物を活かした開発
- 技術の継承に繋がる歴史的価値のある建物を生かすまちづくり
- 電柱の地中化など、古い歴史ある地区は、今を感じないようなデザインにしたい
- 景観の点から古い建物を支援するシステムがほしい

1. 策定スケジュール
2. 現計画の概要
3. 現計画の振り返り
4. 都市景観を取り巻く近年の動向
5. 課題整理等
6. 新計画の方向性（案）（景観形成の理念、目標像、基本方針）

# 4. 都市景観を取り巻く近年の動向

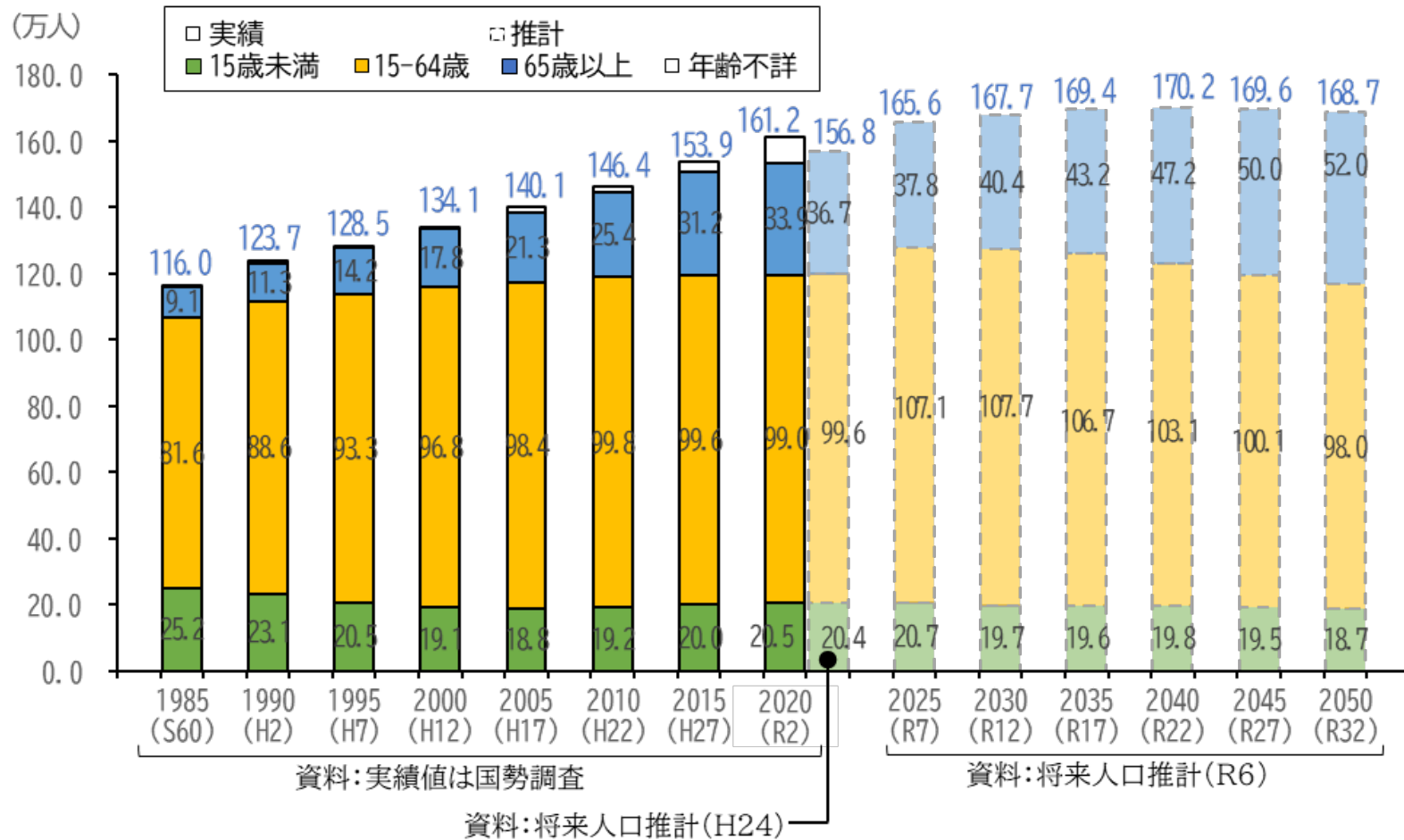
## ① 主な社会情勢の変化等（社会全体）

- 超高齢社会の進展
- 脱炭素社会に向けた社会的要請
- デジタル化の進展 など

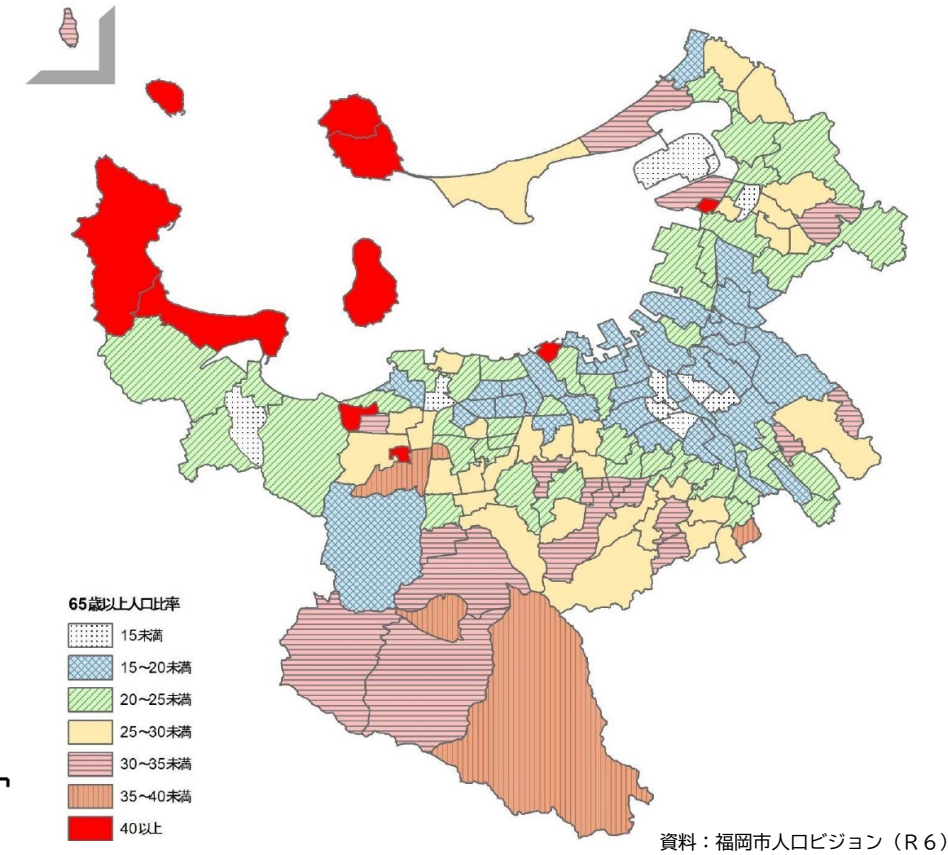
### ■ 人口

・ 総人口は平成24年の市推計値を上回るペースで増加しており、なかでも65歳以上が増加。  
 ・ 全市の高齢化率が約22%の中で、郊外部の高齢化率が高くなっている。

#### ◇ 人口構造の変化



#### ◇ 高齢化率(2023年)



# 4. 都市景観を取り巻く近年の動向

## ① 主な社会情勢の変化等（都市景観関連）

- 価値観・ライフスタイルの多様化
- 都心部や拠点などにおける地域特性に応じたまちづくりの進展 など

### ■ まちづくり

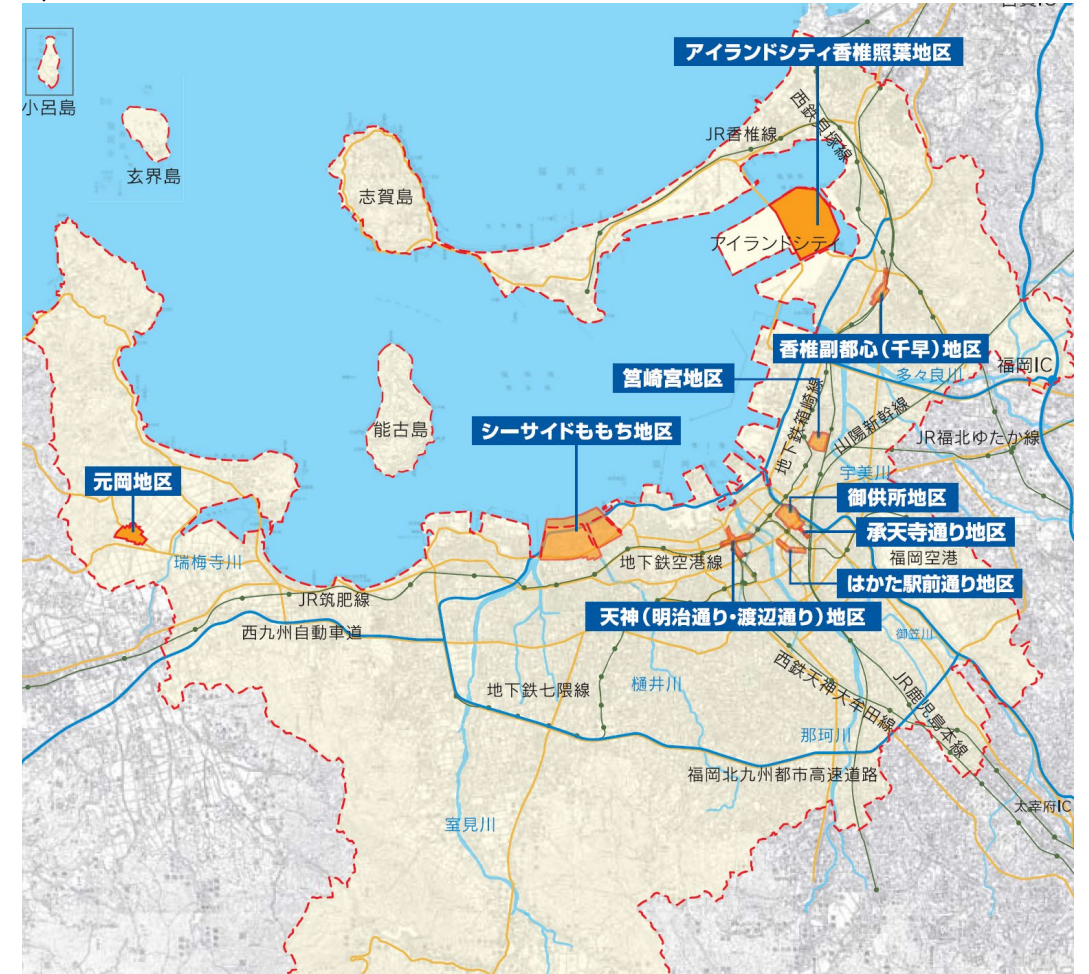
- ・ 都心部や拠点などにおいて、地域の特性に応じたまちづくりを推進。
- ・ 計画的なまちづくりにあわせ、都市景観形成地区を指定するなど、景観づくりを推進。

### ◇ まちづくりの進展



資料：土地区画整理事業の施行状況（福岡市）を基に作成。

### ◇ 都市景観形成地区



資料：景観計画区域と都市景観形成地区（景観計画）

# 4. 都市景観を取り巻く近年の動向



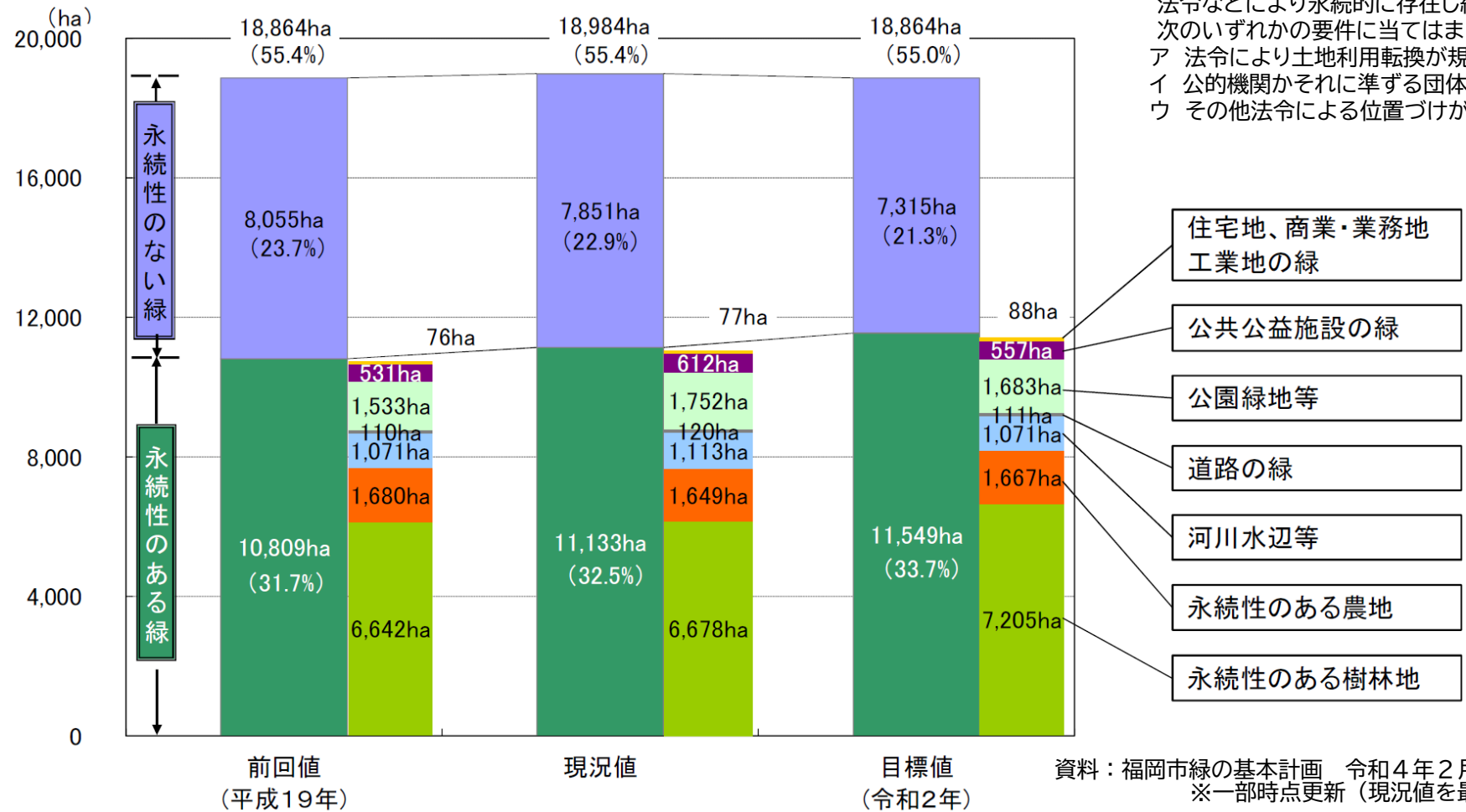
## ① 主な社会情勢の変化等（都市景観関連）

- 価値観・ライフスタイルの多様化
- 都心部や拠点などにおける地域特性に応じたまちづくりの進展 など

### ■ 緑の面積

・「全市域における緑の面積」は、開発等による農地等の減少を、公園緑地等の整備による緑の創出や永続性のある樹林地の指定などにより、維持することができている。

#### ◇ 全市域における緑の面積



「永続性のある緑」の定義  
 法令などにより永続的に存在し続けることがある程度担保された緑で、次のいずれかの要件に当てはまるもの  
 ア 法令により土地利用転換が規制されている緑地  
 イ 公的機関がそれに準ずる団体が所有または借地している公園緑地や施設の緑  
 ウ その他法令による位置づけがある緑

資料：福岡市緑の基本計画 令和4年2月議会報告資料  
 ※一部時点更新（現況値を最新値に更新）



## 4. 都市景観を取り巻く近年の動向

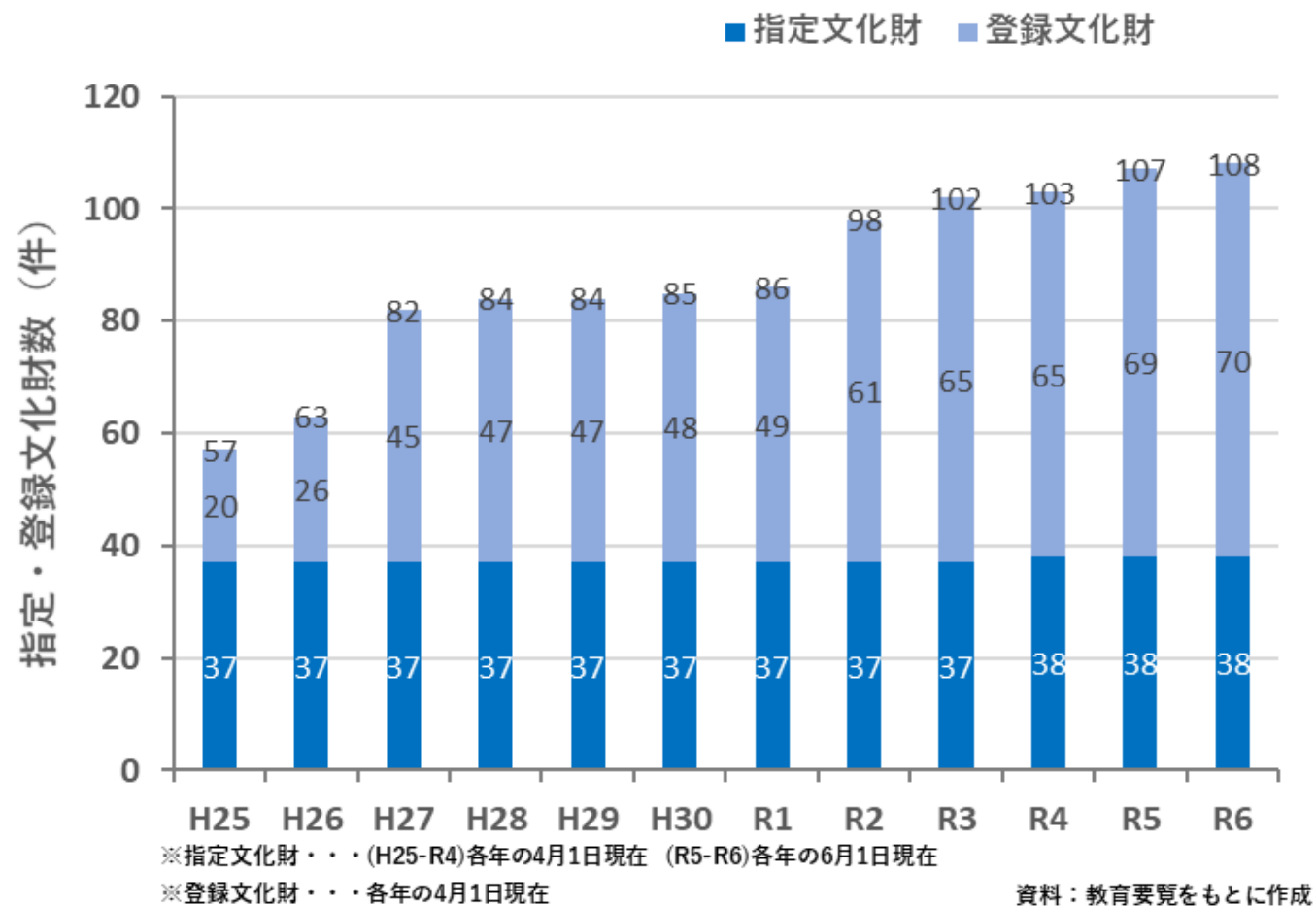
### ① 主な社会情勢の変化等（都市景観関連）

- 価値観・ライフスタイルの多様化
- 都心部や拠点などにおける地域特性に応じたまちづくりの進展 など

#### ■ 文化財の登録

- ・市内の指定・登録文化財の数は、年々増加している。
- ・令和6年4月1日以降、最新の指定・登録物件は1基追加。令和6年7月には「冷泉荘（旧八木アパート）」が国登録答申を受けている。

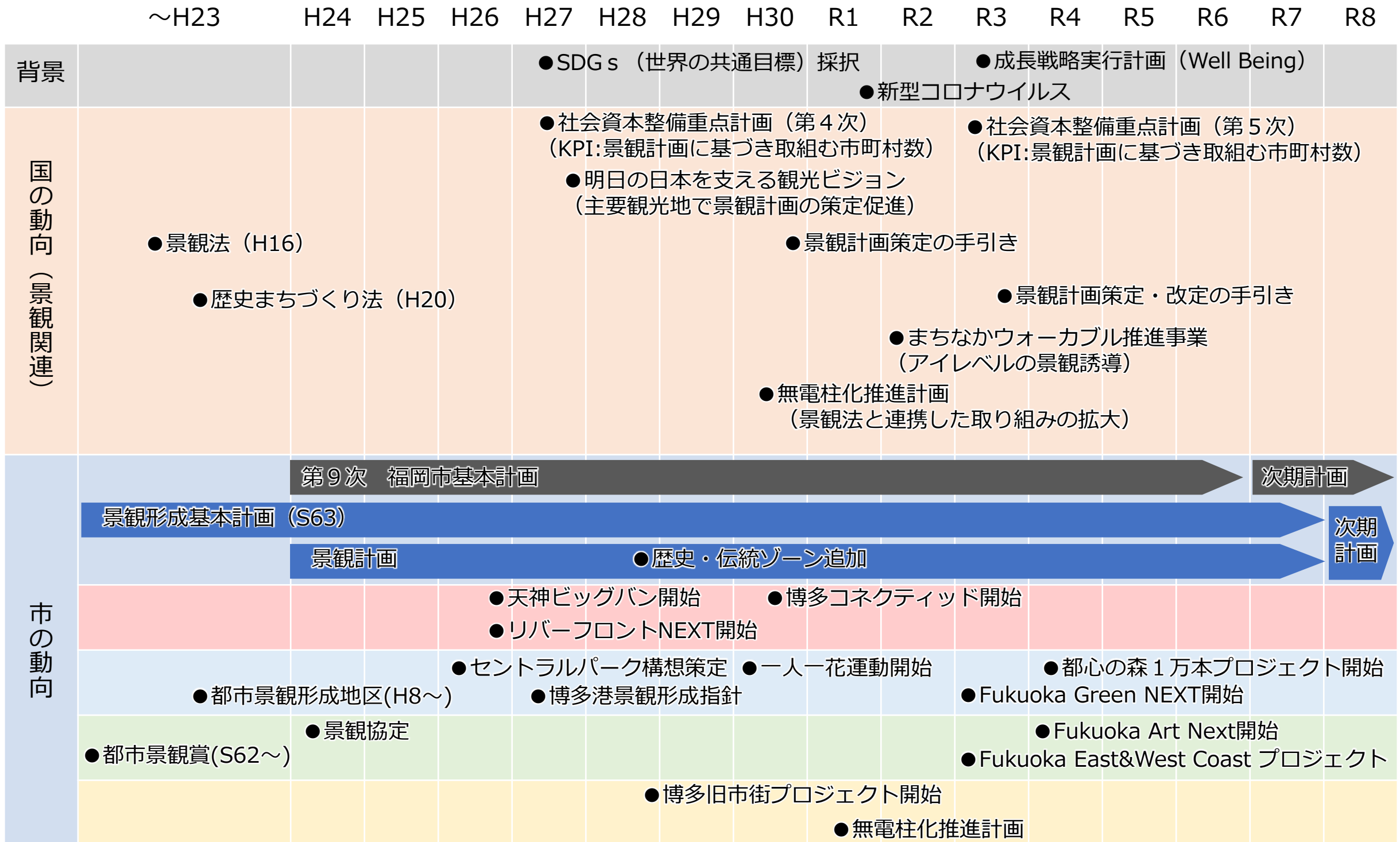
◇市内の指定・登録文化財の件数



# 4. 都市景観を取り巻く近年の動向



## ② 都市景観を取り巻く近年の動向





### ③第10次福岡市基本計画

計画の目標年次 : 2034年度(令和16年度)

#### 都市景観に関連する主なポイント

##### <目標4> 人と自然が共生し、身近に潤いと安らぎが感じられる

###### 施策4-1 都市と自然が調和したコンパクトで個性豊かなまちづくり

- ・豊かな自然環境から受ける恩恵を将来にわたって享受するため、農林水産業が有する自然環境の保全や景観形成などの多面的機能を活用するとともに、行政・市民・地域・企業などの多様な主体が共働して博多湾や河川、緑地などの保全、生物多様性の確保に取り組みます。

###### 施策4-2 花や緑などによる潤いや安らぎを感じるまちづくり

- ・公園や道路などの公共空間や公開空地などの民有地において、市民や企業との連携、共働を進めるとともに、立地の特性に応じた公園等の整備や維持管理、魅力向上を図るなど、市民が花や緑などの身近な自然に囲まれ、潤いと安らぎを感じられるまちづくりを進めます。

##### <目標5> 磨かれた魅力に人々が集い、活力に満ちている

###### 施策5-1 観光資源の磨き上げと戦略的なプロモーションの推進

- ・自然環境や歴史資源を生かした都市景観、美術館や博物館などの文化芸術、食、祭りなどの福岡市固有の魅力を観光資源として磨き上げ、広域的な連携も図りながら戦略的なプロモーションに取り組むことで付加価値の高い観光誘客を推進するとともに、市民生活の向上を図る持続可能な観光振興に取り組みます。

###### 施策5-2 博多・福岡の歴史・文化を生かした観光振興

- ・商人の街「博多」と城下町「福岡」の歴史や文化を生かし、「博多」においては、神社仏閣等を生かした歴史的な街並みの形成に加え、趣のある道づくりや新たな観光拠点づくりなどに取り組むとともに、「福岡」において、都心に近い貴重な緑地空間である舞鶴公園・大濠公園の一体的な活用を進め、福岡城や鴻臚館のさらなる整備・活用により、市民の憩いと集客交流の拠点づくりに取り組みます。

1. 策定スケジュール
2. 現計画の概要
3. 現計画の振り返り
4. 都市景観を取り巻く近年の動向
- 5. 課題整理等**
6. 新計画の方向性（案）（景観形成の理念、目標像、基本方針）

# 5. 課題整理等



## 3 ②. 景観形成の基本方針毎の現状

- 都心部の歩行者は、機能強化や魅力づくりにより着実に増加。  
(R3年度は新型コロナウイルス感染症の影響によるものと想定)
- 約2/3の市民が建築物や広告物の調和がとれた街並みと感じている。
- 公共施設の緑の面積は増加、一方で民有地は目標に達していない。
- 都心部の緑が豊かであると感じている市民の割合は大きく増加。  
(福岡市新・緑の基本計画)
- 都市景観形成地区指定数は、地域特性に応じたまちづくりの進展にあわせ着実に増加。
- 都市景観賞の認知度は、概ね30%程度で横ばい。
- 歴史・伝統ゾーンでは景観誘導による更新が着実に増加。
- 歴史的財産を活かした街並みの評価は増加しているが、近年横ばい。

## 3 ③. 市民意見

- 世界の人々が来てよかった、住んでみたいと思えるまち
- 美しい建物を建て並べ、緑豊かな街並みを誇るまちづくり
- 誰もが利用できる都会のオアシスみたいな緑多い場所
- 祭りやコミュニティなどソフトも含めた景観づくり
- エリア・地区での一体化された個性やデザイン
- 寺社仏閣は残っているし参道も残っているので、まずは大事にするお寺や神社の周りをもう少し面で頑張ることが必要
- 連続性を持たせて見て歩ける歴史的建築物を活かした開発技術の継承に繋がる歴史的価値のある建物を生かすまちづくり など

## 4 ①. 社会情勢の変化等

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 【社会全体】           | 【都市景観関連】                |
| ・ 超高齢社会の進展       | ・ 価値観・ライフスタイルの多様化       |
| ・ 脱炭素社会に向けた社会的要請 | ・ 都心部や拠点などにおける地域特性      |
| ・ デジタル化の進展 など    | に <u>応じたまちづくりの進展</u> など |

## 4 ②. 都市景観を取り巻く近年の動向（市の動向）

- 新たな空間と雇用を創出するプロジェクト「天神ビッグバン」の推進
- 川に開かれた水辺のまちづくり「リバーフロントNEXT」の推進
- 市民や企業と共働して植樹を行う「都心の森一万本プロジェクト」開始
- 花による共創のまちづくりを進める「一人一花運動」開始
- 彩りにあふれたアートのまちを目指す「Fukuoka Art Next」の推進
- 海辺の魅力をさらに高める「Fukuoka East&WestCoastプロジェクト」の推進
- 価値ある資源をストーリーとまちなみでつなぐ「博多旧市街プロジェクト」の推進

## 課題認識

- 市民に加え海外観光客が福岡の景観をどう思っているかの視点が重要である。
- さらに多くの市民に、調和がとれた街並みと感じてもらえるよう取り組む必要がある。
- 人々の価値観が変化する中で花や緑の大切さが再認識されている。  
(「一人一花運動」「都心の森一万本プロジェクト」など)
- 質の高いパブリックスペースの形成に向けて、みどりを生かした景観づくりなどに、より一層取り組む必要がある。
- 地域特性を生かした景観づくりにより一層取り組む必要がある。  
(地域と共働した景観誘導のルールづくりなど)
- さらに多くの市民の景観意識の向上に向けて取り組む必要がある。
- 歴史資源の価値や景観保全を重要視する機運が高まっている。
- 神社仏閣を中心とした周辺の景観づくりに取り組む必要がある。

1. 策定スケジュール
2. 現計画の概要
3. 現計画の振り返り
4. 都市景観を取り巻く近年の動向
5. 課題整理等
6. 新計画の方向性（案）（景観形成の理念、目標像、基本方針）

# 6. 新計画の方向性（案）

○景観形成は長期的な視点で取り組んでいくものであることから、景観形成の理念や目標像は維持しながら改定を進めていく。  
○景観形成の基本方針については、これまでの方向性を維持しながら、「人々の価値観が変化の中で花や緑の大切さが再認識されていること」や「歴史資源の価値や景観保全を重要視する機運の高まり」の視点を明確化する方向で検討を進めていく。

## 現計画の理念、目標像、基本方針

### 景観形成の理念

- 理念1 都市景観は、市民の共有財産である
- 理念2 市民参加による都市景観の形成
- 理念3 長期的な視点を持つ
- 理念4 地域性、個性を活かす

### 景観形成の目標像

- 顔のあるまち
- 個性がいきるまち
- 魅力を感じるまち

## 景観形成の基本方針

### 1 九州・アジアの交流拠点にふさわしい魅力ある景観づくり

- 風格と賑わいと潤いのある景観形成
- エリアマネジメント組織など地域団体と共働による景観づくり

### 2 緑や水辺を守り、活かした景観づくり

- 海や山など豊かな自然を保全活用し、潤いのある景観づくり
- 豊かな自然を感じる景観づくり
- 市民や地域団体との共働による景観づくり

### 3 計画的市街地整備にあわせた賑わいと活気のある景観づくり

- 市民団体等の支援など地域主体の景観づくり
- 本市の顔となる景観づくり(九大学研都市、アイランドシティ)

### 4 歴史と文化を活かし、刻の厚みを感じられる景観づくり

- 来街者にも喜ばれる風格のある景観づくり
- おもてなしに配慮したまちづくり(回遊ルート、案内サイン等)

## 新計画の方向性（案） 目標年次：令和16（2034）年度

### 景観形成の理念

- 理念1 都市景観は、市民の共有財産である
- 理念2 市民参加による都市景観の形成
- 理念3 長期的な視点を持つ
- 理念4 地域性、個性を生かす

### 景観形成の目標像

- 顔のあるまち
- 個性がいきるまち
- 魅力を感じるまち

## 景観形成の基本方針

### 1 九州・アジアの交流拠点にふさわしい魅力ある景観づくり

- 風格と賑わいと潤いのある景観づくり
- エリアマネジメント団体など地域との共働による景観づくり

### 2 みどりを守り、創り、活かした景観づくり

- 花や緑、水辺など豊かな自然を守り、創り、生かす潤いや安らぎを感じる景観づくり
- 豊かな自然を感じる景観づくり
- 質の高いパブリックスペースの形成に向けたみどりを活かした景観づくり
- 地域との共働による景観づくり

### 3 計画的なまちづくりにあわせた賑わいと活気のある景観づくり

- 地域団体等の支援など地域との共働による景観づくり
- 個性を生かした景観づくり(箱崎キャンパス跡地など)

### 4 歴史資源を守り生かす、刻の厚みを感じられる景観づくり

- 高さや形態、意匠などを誘導して歴史資源を守り生かす刻の厚みを感じられる福岡らしい景観づくり
- 歴史資源への市民の関心の向上など地域との共働による景観づくり
- 歴史資源を生かした景観づくり